

# 『幸せであり続けられるまち 大津』

## 振興総合計画を終た 具体策について

◎ 大津町振興総合計画の実施計画は、町民や議会に、いつ、どのような形でわかりやすく説明するのか。

◎ 実施計画は、3年間のローリング方式で、予算編成の基礎として作成している。新年度予算に反映させたいうえで、内容を整理し、公表を行う。

◎ 実施計画は、わかりやすい表を作成し、町民がいつでも確認できるよう公表してほしい。



第7次振興総合計画の冊子

## 辺地総合整備計画の策定は

◎ 辺地総合整備計画は、公共的施設の整備など、どのような事業でも辺地債を利用して実施できるのか。

◎ 事業メニューの公共的施設の基準に該当すれば可能である。辺地に該当する地区の公共施設を整備する場合は、整備計画書を作成することで辺地債を活用できる。



内牧地区の岩戸神社入口

## DX推進事業の効果は

◎ DX推進事業について、具体的な内容の説明は。

◎ 窓口業務の効率化を図るため、窓口DXシステムの導入を予定している。オンライン申請など「行かない窓口」申請書の記入を不要とする「書かない窓口」職員が対話により手続を整理する「相談窓口」の三つの形態で住民の手続を整理するものである。

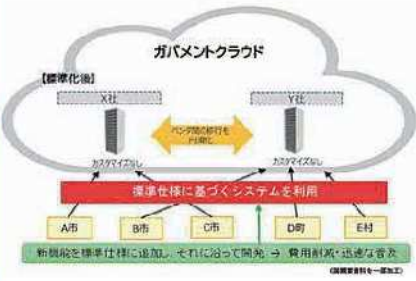


窓口業務のイメージ写真

## ガバメントクラウドの 利用効果について

◎ ガバメントクラウド利用料の費用や内容はどうなっているのか。

◎ 住民基本台帳や税などの基幹業務システムについて、国が推進する標準化共通化に伴い、これまで自治体ごとに運用していたシステムを国が指定するガバメントクラウド上で運用する仕組みに移行する。対象業務は国が定めた20業務でクラウドを利用するための費用になる。



ガバメントクラウドのイラスト

## 防犯カメラの仕様は

◎ 防犯カメラの仕様は決まっているのか。条件を満たすものであれば、安い機種を使用し、10件以上設置できないか。



室地区に設置してある防犯カメラ

## 雨庭設置工事は どのようなものか

◎ 雨庭設置工事の構造はどうなっているのか。

◎ 熊本県立大学が研究を行っているっており、推奨されている構造で設置を行う予定。施工方法には50センチほど掘り下げ、土壌改良を行いながら、埋め戻しをする。



熊本県立大学の雨庭



# 町の安心と運営を支える 総務委員会 レポート

# おお づ まち しょうらい 大津町の将来ビジョン 『今も未来もみんなが』

くらしと産業の土台を創る  
**経済建設委員会**  
**レポート**

# まちづくりと

# ちいきさんぎょうかだい 地域産業の課題



区画線設置された駐輪場

**Q** **ビクターセンター駐輪場整備は**  
 駅南ビクターセンター駐輪場の区画線設置で、点字ブロックへの影響はないのか。利用台数を踏まえ、応急対応でなく自転車止め設置など、根本的対策が必要ではないか。  
**A** 点字ブロックをふさぐことがないように区画線工事を行っていく。駅周辺まちづくり基本構想で、駅周整備を検討しているため、今回はソフト的な手法で対応する。



大津町のカライモ

**Q** **農産物のブランド化は**  
 農産物のブランド化は、今後どのように行っていくのか。  
**A** 第6次振興総合計画において目標達成できていないこともあり、継承する形で強力に推進し、ブランド化を図りたい。

**Q** **工業団地のスケジューリング**  
 整備中の工業団地は、企業への分譲はいつから始めるのか。また、早く売却した方がよいのではないか。  
**A** 周辺自治体では造成工事完了前に企業の募集をしているため、同様に造成工事完了前に企業を募集し、完成後にすぐ売買契約ができないか検討している。



審議中の様子

**Q** **現在の農地転用状況は**  
 T S M C 進出発表前の3年間の転用申請は年平均71件。発表後は102件。令和7年度は7月以降落ち着いていたが、第2工場の工事再開から相談件数は増加している。



雨庭の説明パンフレット

**Q** **工業団地の地下水涵養の取り組みを実施するのか。**  
 地下水涵養を実施するよう県からも指導を受けている。造成に伴う涵養として北西側の緑地と周辺の緩衝体を緑地とし地下水涵養エリアに設定している。また、企業が立地する際に地下水涵養を含めた環境などへの配慮・協力を含めた環境形成協定を締結する予定。雨水浸透ますや雨庭などの協力を依頼する。



被害防止用電気柵とシカ防止用テープ

**Q** **鳥獣被害防止対策**  
 鹿の頭数が増えており電気柵を飛び越えて入ってくる鹿に対して有効な対策はあるか。  
**A** 県にも相談しているが、有効な対策は見つかっていない。引き続き研究していきたい。

# 早期導入を検討すべき



**Q** こども誰でも通園制度では、利用したい園に空きがなくなり、利用したいこどもが利用できるということも保障がされる必要があるのではないかと。各園で利用定員を定めることになる。利用する際には事前に保護者と園で面談を行い、利用計画を立てて、実際の利用となる。定員枠が埋まっている場合には、町内の他の実施園を案内するなどして、できるだけ利用できるように調整する。

**利用保障は**

**不妊治療費助成事業費補助金拡充は、いつから**

令和8年4月1日スタート！  
不妊治療費助成制度の助成範囲を拡充します

一般不妊治療 人工授精 4万円助成	特定不妊治療 体外受精 顕微鏡不妊治療 5万円助成	先進医療 体外受精 顕微鏡不妊治療 5万円助成
-------------------------	------------------------------------	----------------------------------

町ホームページより

**Q** 不妊治療費助成事業費補助金が拡充されるが、いつから利用できるのか。  
**A** 特定不妊治療は自己負担分に対し上限5万円、先進医療はその費用に対し上限5万円、人工授精などの一般不妊治療は自己負担分に対し上限4万円の助成を、令和8年度から予定している。県の補助制度が令和8年度から先進医療のみを対象とすることから、本町では、一般不妊治療及び特定不妊治療についても町単独で助成を行い、経済的負担の軽減を図る。

**バス通学定期券購入の改善を**

**Q** 吹田団地から通学する児童へのバスの通学補助および定期券購入について、使い勝手が悪いという声がある。町は現状を把握するため実態調査を実施し、改善できることがあれば検討すると聞いているが、進捗状況はどうなっているか。  
**A** 吹田団地から通学する対象児童約100人のうち、定期券の申請率が6割にとどまっているとの質疑を受け、令和8年度に実態調査を行う予定。また、帰りのバスの時間が合わない時は保護者が送迎している現状などもふまえ、地区代表の保護者とも相談し、実状に応じた補助の在り方を検討する。



# 中学校も給食費無償化の

教育・子育て・福祉を所管する  
**文教厚生委員会レポート**

**一時保育利用者の負担増説明すべき**

**Q** これまで一時保育の利用料は1日利用だと給食費込みで8時間2千円だった。改正すると1時間当たり50円増の250円から300円となり、結果的に値上げになる。利用者に対して説明する必要があるのではないかと。  
**A** 乳児等通園支援制度において、1時間300円を標準とし、給食費は別途徴収という取り扱いとされていて、一時保育事業も、同様に子どもを預かるという観点から、同一の料金体系として改正するもの。その点について改めて説明が必要だと考えている。

**中学校も給食費無償化を**



「今日の給食」より抜粋

さらに中学校給食費無償化について議論を深めました

**Q** 国の制度により小学校の給食費は無償化されるが、中学校まで無償化の対象としなかったのはなぜか。小中学校は義務教育なので、同時に無償化にすべきではないか。  
**A** 小学校の給食費は、国の制度により財政支援が行われるが、中学校は現時点で支援がない。町が単独で実施した場合、毎年約9千万円の新たな財政負担が生じる。このため、国の制度に基づき、小学校から無償化を先行して実施することとした。中学校給食費の無償化は、今後、国の制度や財源措置の動向を注視しながら検討する。

**議案第26号関連 令和8年度 大津町一般会計予算**

**【反対討論】** 給食費については、公平性・平等性、また義務教育の果たすべき役割という観点から、小中学校は同様に扱われるべきであり、小学校だけを無償化するということは考えられない。中学校も同時に無償化されるべきであるが、その予算が盛り込まれていないことから、本予算案には反対する。

**【賛成討論】** なし

**【採決】** 賛成少数で否決

中学校も区別なく速やかに実施することを求めることを全員賛成で可決し、文教厚生常任委員会発議として本会議に提出した。  
(詳細は2ページに記載)